

幌尻岳で男性3人が死亡

- 平成29年8月29日(火)午前7時10分頃、幌尻岳の額平川を徒渉しながら下山していた8人パーティーのうちの男性3人が川に張ったロープに拘束されて、溺水で亡くなるという山岳遭難が発生しています。
- 幌尻岳の額平川は水源がカール状で水を集めやすい地形のため、雨が降ると短時間で急激に水位が上がります。
- 過去にも増水した川を遡行中に流されて遭難する事案が発生しています。
- 入山数日前から下山日までの気象情報を必ずチェックし、無理をしないで引き返す勇気を持つことも大切です。



遭難現場の状況（事故発生時より水位は減少）



増水した川の渡渉状況

【額平川における過去の遭難】

- 平成22年8月 4人パーティーが増水した川を渡渉中に流され1人死亡、2人負傷
- 平成24年8月 6人パーティーが増水した川で行動不能となる
- 平成24年8月 60代女性が増水した川を渡渉中に流されて負傷
- 平成26年8月 60代男性が川を渡渉中に転倒して負傷
- 平成27年7月 60代女性が川を渡渉中に転倒して負傷
- 平成27年7月 60代男性が四の沢付近で滑落して負傷

無理な渡渉は禁物！ 沢登りではヘルメット、沢用シューズの着用を！！